



# 植草学園大学 植草学園短期大学 公開講座2024

後援：千葉県教育委員会・千葉市教育委員会・千葉県社会福祉協議会

**リバイバル配信決定！**

佐藤慎二（植草学園短期大学 教授）による  
～特別支援教育・インクルーシブ教育/保育 オンデマンド講座～

YouTube  
シリーズ1～V

## I. 通級学級の 「特別」ではない支援教育

～ユニバーサルな学級経営と授業づくりの実際～

配慮を要する子どもに「ないと困る支援」であり、どの子どもにも「あると便利で・役に立つ支援」を増やすユニバーサルな発想による小・中・高等学校における学級・授業づくりについて具体的に提案します。（90分）

## II. 知的障害教育における 授業づくりの実際

～「力をつける教育」から「力を使いたくなる教育」へ～

子どもから「先生、これは何のためにやるの？」と授業中に問われたら、答えることのできる授業が本物の知的障害教育の授業です。本講座では子どもが目的意識をもって「力を使いたくなる」知的障害教育の授業について具体的に検討します。（95分）

## III. 入門 自立活動の 授業づくり

～自閉症・情緒障害特別支援学級や  
発達障害通級指導教室での具体的展開～

自閉症・情緒障害特別支援学級や発達障害通級指導教室の新任の先生方が最も苦慮するのが「自立活動」です。本講座では、自立活動の実際の授業を例にしながら、ポイントを具体的に確認します。主に新任や若手の先生方を対象とした講座です。（75分）

## IV. 『気になる』子どもの 保護者にどう伝える？

～保護者との連携を考える～

幼稚園・保育所・小学校・中学校・高等学校において、子どもの「気になる」行動を保護者にどう伝えたらいいのかわかりません。本講座では「伝えられる」保護者の立場と「伝える」保育者・教師の立場を織り交ぜ、「どう伝えるのか？」を具体的に考えます。（80分）

## V. 「気になる」子どもをつつみこむインクルーシブ保育の実際

～「困った」子どもではなく何かに「困っている」子どもと「見方」を変えながら～

「気になる」子どもをどう支援したらよいか？本講座では「日々の保育の中で、どのような配慮ができるのか」「集団の中で何が出来るのか？」など個別支援ではない保育について具体的に考えます。（110分）

個人視聴の他、研究会、職場研修等にご活用ください。期間限定オンデマンド形式でお届けします。

申込期間：7月中旬～8月末

受講料：各講座ごと1,000円（支払い方法は、お申込み後にお知らせします。）

※期間中何度でもご視聴いただけます

なお、講座I～Vは、昨年度の講座のリバイバル配信でございます。ご注意ください。

植草学園大学 総務課 公開講座係

千葉市若葉区小倉町1639番3 TEL:043-233-9348(平日9時～17時)



お申込みは学園ホームページまたはQRコードからどうぞ！